

熊野町助役に 渡辺氏が 就任されました



林 幸三前助役が平成15年3月14日に退職されたことに伴い、平成15年3月議会において、渡辺邦男氏（53歳）の助役選任が同意され、4月1日に就任されました。

渡辺助役は、昭和43年から県庁にお勤めになられており、今回、町の要請により県からお迎えいたしました。

任期は、平成19年3月31日までです。

熊野町監査委員に 中井氏が 就任されました



石井 肇前監査委員が平成15年3月14日に退職されたことに伴い、平成15年3月議会において、中井通博氏（68歳）の監査委員選任が同意され、3月25日に就任されました。

中井監査委員は、長年県庁にお勤めの経歴をお持ちの方です。

任期は、平成19年3月24日までです。

（総務課 TEL 820-5601）

シリーズ 市町村合併 19

去る3月14日から3月31日

平成14年12月号では、職員

にかけて全世帯を対象としたアンケート調査を実施しました。ご協力ありがとうございました。

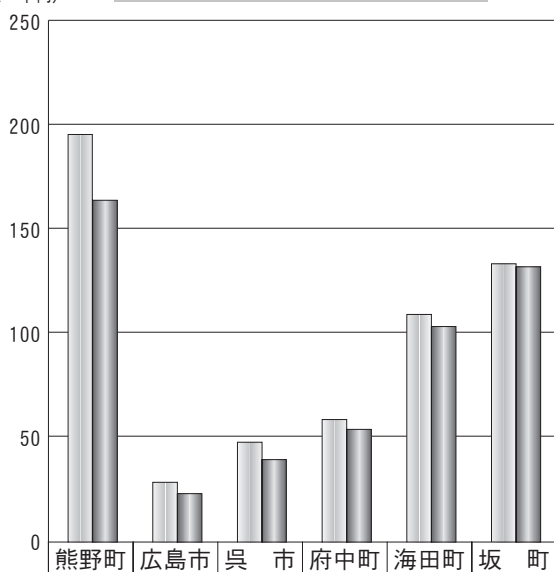
1人あたり人口、住民1人あたり歳出額、住民1人あたり地方債残高についてお知らせしましたが、今回から、住民

アンケートの結果については、ただいま集計中であり、結果がまとまり次第、町広報及びホームページを通して皆さんへお伝えします。

1人あたりの財政状況について、近隣市町と比較してお知らせしていきます。

住民一人あたり基金の状況

（単位：千円）



（資料：平成12年度市町村財政概況）

住民1人あたり基金

基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てるために設置するものと、特定の目的のために定額の資金を運用するために設置するものと2種類があり、一般的に地方公共団体の貯金として考えることができます。

これについて、基金の住民1人あたりの状況を近隣市町と比較すると、熊野町は最も多くなっており、次いで坂町、海田町となっています。

【お知らせ】

現在、広島市・熊野町合併問題等調査研究会、呉市・熊野町・坂町合併問題等調査研究会、安芸郡陸地部3町合併調査研究会でまとめた行政比較資料を、各公民館、中央ふれあい館、中央地域健康センター、西部地域健康センターに備え付けています。これらの資料を是非ご覧いただき、合併問題も含め、町の将来についてお考えいただきたいと思えます。

（企画課 TEL 820-5602）